

備えよう、まさかのために！
作ろう、一之江防災プラン！

江戸川区立一之江小学校

防災教育チャレンジプラン 年間予定表

令和4年4月1日

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他
	学習計画／係分担確認						
4月	写生会 4/25 (月)						
5月	生活科 町たんけん 公園にある防災		総合 6/29 (水) 東京消防庁公式 アプリの使い方		6/10 (金) 防災訓練	AED講習会 6/7(火)	
6月	生活科 マイタイムラインを 使った学習			理科 「雨水の流れ」	荒川知水館見学		避難所連絡会①
7月	東京防災・防災ノートを活用した授業の実践						〇一斉下校訓練 7/13 (水)
夏季休業中	マイタイムライン 親子で作成・提出						一之江防災チャレンジ (避難所連絡会②)
						図工 防災ポスターコンクール	8/24 (水)
9月	9 / 10 (土) 学校公開防災授業 講演会						〇引き渡し訓練 9/2 (金)
10月		生活科 町の防災安全を知ろう	社会科 火事から町を守る仕事			理科 大地のつくりと変化	
						国語 自分の考えを発信しよう	
11月	11 / 18 (金) 19 (土) ・学習発表会 防災に関する授業の発表						※学習発表で行った授業 については、p24以降に 掲載しています。
12月			本所防災館見学 社会科 防災マップ作成	社会科 「水害から暮らしを守る」			〇一斉下校訓練 12/14 (水)
1月			防災マップ発表会		理科 「流れる水のはたらき」		
2月					社会科 「自然災害を防ぐ」		

備えよう、まさかのために！作ろう、一之江防災プラン！

「まさか」の状況にすぐに対応できるように

(1) 「指針」 (ペーパーベース)

(2) 「行動」 (活動ベース)



セットにした

「一之江防災プラン」 の構築

学習発表会 【11月18日（金）】

防災について学習したことを保護者に発表しました。



各学年の取組 (1年)

単元名 「こうずいにそなえよう」 【教科：生活科】

学習のめあて

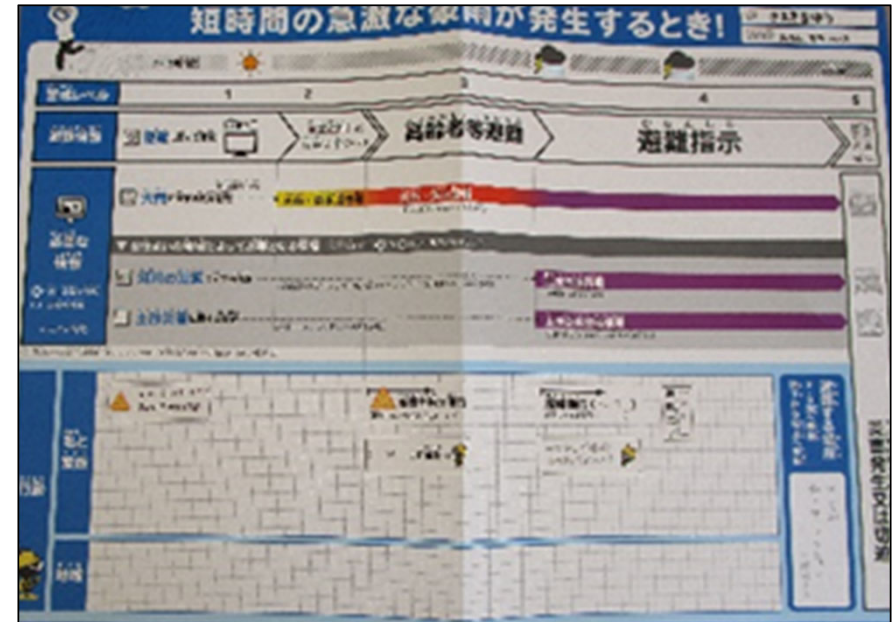
・急な大雨・雷・台風などの激しい自然現象に対して、自分のおかれた状況を判断して、自他の身の安全を守る方法を身に付ける。

学習の流れ

1. めあて「おおあめがふったときに、みをまもるほうほうをかんがえよう。」を確認する。
自分の体験を振り返ったり、友達の体験を聞いたりすることで、災害を自分の身近なものとして捉えられるようにする。
2. 大雨が降る前の雲の様子を写真で確認する。
3. 動画を見る。
大雨、洪水に見舞われた町の様子や救助の様子などを見る。
4. 洪水から身を守る方法を考える。
大雨が降る前、大雨が降ってきた時、雷が鳴っている時、雨が止んだ後など、場面ごとにとるべき行動を考える。
5. 学習のまとめ

授業後に家族で、マイ・タイム・ラインを作成

- ・自分が住む地域がどのような場所に位置しているかを理解する手立てとなった。
- ・家族で避難するための準備や方法を考えたことで、水害への意識をもつことができた。



各学年の取組 (2年)

単元名 「どきどきわくわく町たんけん ～町のぼうさい・あんぜん～」

【教科：生活科】

学習のめあて

・地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、地域の場所と自分との関わりを見付け、地域にはさまざまな場所や自然、公共施設、安全のための標識や防災設備があることに気付くとともに、地域の場所に親しみを持ち、適切に利用したり、安全に気を付けて生活したりしようとする事ができるようにする。

学習の流れ

1. 学校や家の周りにはどんな施設や遊ぶ場所があるか知ろう。
2. 町探検に出かける計画を立てよう。
3. 町のひょうしきや、ぼうさいせつびをしろう！
4. 町探検に出かけよう。
5. 町探検をまとめよう。
6. 見つけたことをつたえあおう。(本時)

本時の流れ

- 1 本時のめあてを確認する。
- 2 赤色コースの発表を行い、どのようなものがあるのかを知る。
- 3 ピンク・オレンジコースの発表を行い、どのようなものがあるのかを知る。
- 4 水色コースの発表を行い、どのようなものがあるのかを知る。
- 5 自分たちの住む町の防災・安全について考える。



各学年の取組 (3年)

単元名 「地域安全マップをつくろう」 【総合的な学習の時間】

学習のめあて

子供が通学路等を点検して「犯罪が起こりやすい場所」(だれもが「入りやすく」、だれからも「見えにくい」場所)を地図に表す作業を通じ、不審者等の「人」ではなく、犯罪が起こりやすい「場所」に着目させる。

学習の流れ

1. 事前学習

「地域安全マップ」について知る。

2. 事前学習②

地域安全マップをつくる計画を立てる。

3. フィールドワーク

4. 地域安全マップの制作

5. 地域安全マップの発表 (本時)

本時の活動

1. フィールドワークに行った時の、視点の確認をする。

どのような場所が「安全」で、どのような場所が「危険」だったかを確認する。

2. 班ごとに、地域安全マップをもとに調査結果を発表する。

3. 感想を交流する。



【フィールドワーク】



【地域安全マップの発表】

各学年の取組 (4年)

単元名 「一之江防災アクション！」 【総合的な学習の時間】

学習のめあて

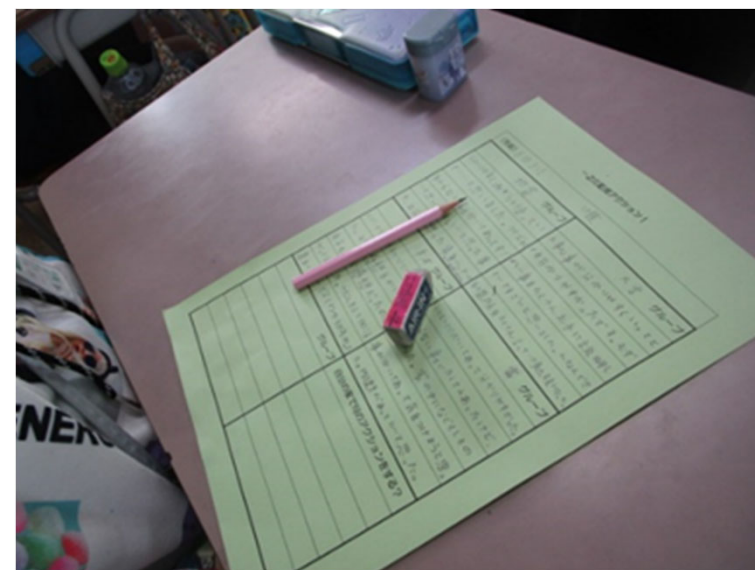
自然災害から人々を守る活動について、過去に発生した東京都の自然災害について調べたり、今後想定される自然災害への様々な備えを理解したりして、自然災害から自身の安全を守り、自然災害の備えに取り組もうとする態度を養う。

学習の流れ

1. 自然災害の種類を知る。
2. 調べる自然災害のテーマを決め、学習計画を立てる。
3. 自分が調べるテーマについて、どうやって調べるか考えて学習を進める。
4. 自分が調べたことをグループの中で発表し、何を伝えればよいか話し合う。
5. ポスターの割り付けを考え、下書きをする。
6. 発表の仕方を考え、発表原稿をつくる。
7. 学習発表会に向けて、発表練習をする。
8. 学習発表会で、発表する。
9. 他のグループの発表を聞き、感想や学んだことをまとめる。

本時の流れ

1. グループごとに自然災害の発表を行う。
2. 各グループの発表を聞きながら、ワークシートを埋める。
3. 学習カードに今日の振り返り及び感想を書く。



各学年の取組 （5年）

単元名 防災調査隊【総合的な学習の時間】

学習のめあて

防災に対する関心を高め、進んで活動に取り組もうとする。
自分で課題をもち、集めた情報を整理・分析して、防災に対する思いや考えをもつことができる。

学習の流れ

- 1.身の回りの防災について知る。
- 2.自分の調べるテーマについて計画を立てる。
3. テーマについて、調べる。
- 4.調べたことをもとに、まとめる。
- 5.テーマごとに発表をする。【本時】

本時の流れ

- 1.身近な防災について確認をする。
- 2.グループごとに、調べたことを発表する。
- 3.学んだことや感じたことをまとめる。



各学年の取組 （6年）

単元名 「防災について身近な人に知らせよう」 【総合的な学習の時間】

学習のめあて

- ・防災について、自分で課題を見だし、情報を集め、整理、分析して、まとめ・表現する。
- ・これからの防災について主体的に考え、実践していこうとする態度を養う。

学習の流れ

- 1.江戸川区の防災について話し合い、様々な取り組みがあることを理解する。
- 2.江戸川区の防災について話し合ったことを通して、パンフレットを作成し、友達に紹介することができる。
- 3.「防災」について課題を見出すことができる。
- 4.課題を調べることを通して、様々な防災についての取り組みについて理解する。
- 5.発表を通して、防災についての理解を深め、実践していこうとする態度を養う。

本時の学習

- 1.学習のめあてや、発表者、聴講者の視点について確認する。
- 2.グループごとに調べてまとめた防災について、作成した資料を用いて発表する。
- 3.感想を交流する。



その他に実施した学習

4年生「水災から暮らしを守る」
【社会科】



3学期に、実施する学習

5年「流れる水のはたらき」 【理科】

5年「自然災害を防ぐ」 【社会】

防災教育チャレンジプラン 年間予定表

令和4年4月1日

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他
	学習計画／係分担確認						
4月	写生会 4/25 (月)						
5月	生活科 町たんけん公園にある防災		総合 6/29 (水) 東京消防庁公式アプリの使い方	理科 「雨水の流れ」	6/10 (金) 防災訓練	AED講習会 6/7(火)	
6月	生活科 マイタイムラインを使った学習				荒川知水館見学		避難所連絡会①
7月	東京防災・防災ノートを活用した授業の実践						○一斉下校訓練 7/13 (水)
夏季休業中	マイタイムライン 親子で作成・提出						一之江防災チャレンジ (避難所連絡会②)
						図工 防災ポスターコンクール	8/24 (水)
9月	9 / 10 (土) 学校公開防災授業 講演会						○引き渡し訓練 9/2 (金)
10月		生活科 町の防災安全を知ろう	社会科 火事から町を守る仕事			理科 大地のつくりと変化	
						国語 自分の考えを発信しよう	
11月	11 / 18 (金) 19 (土) ・学習発表会 防災に関する授業の発表						※学習発表で行った授業については、p24以降に掲載しています。
12月			木所防災館見学 社会科 防災マップ作成	社会科 「水害から暮らしを守る」			○一斉下校訓練 12/14 (水)
1月			防災マップ発表会		理科 「流れる水のはたらき」		
2月					社会科 「自然災害を防ぐ」		

(2) 「行動」 (活動ベース)

一之江防災チャレンジ

令和4年8月24日



江戸川区立一之江小学校

一之江防災チャレンジスタンプラリー

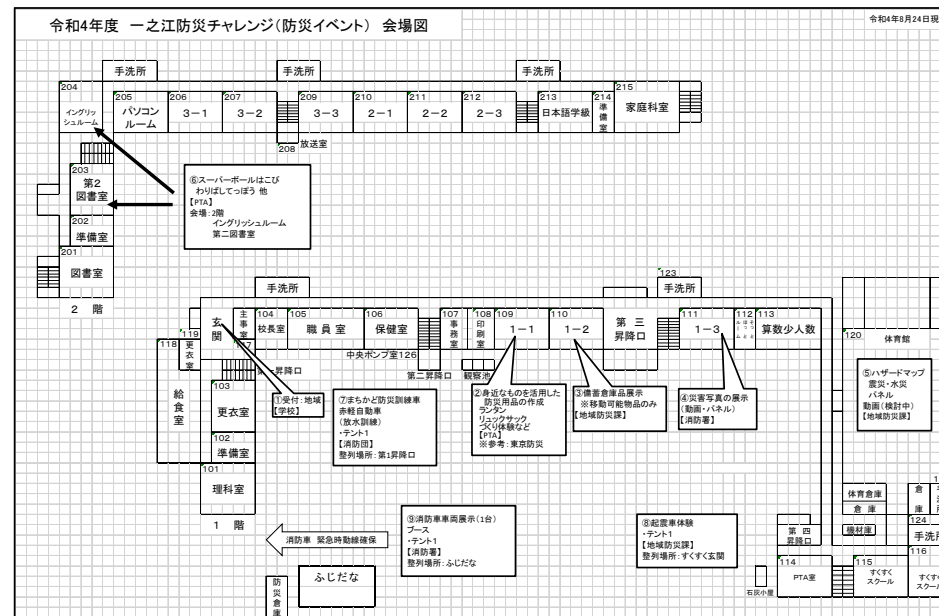
クリアしたら
シールをもらおう!

スタート ①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	おわり

8月24日(水) 1:30~3:30
会場: 江戸川区立一之江小学校

	内容(ないう)	場所(ばしょ)
①	スタート	玄関前(げんかんまえ)
②	みちか かつよう ぼうさいようひん さくせい 身近なものを活用した防災用品の作成	1年1組
③	備蓄倉庫品展示(びちくそうこひんでんじ)	1年2組
④	災害写真(さいがいしゃしん)の展示(てんじ)	1年3組
⑤	ハザードマップ 震災(しんさい)・防災水災(ぼうさいすいさい)パネル	体育館 (たいいくかん)
⑥	スーパーボール運(はこ)び わりばしてっぼう など	イングリッシュルーム 第二図書室 (だいにとしょしつ)
⑦	まちかど防災訓練(ぼうさいくんれん)	校庭(こうてい)
⑧	起震車体験(きしんしゃたいけん)	校庭(こうてい)
⑨	消防車展示(しょうぼうしゃてんじ)	校庭(こうてい)



スタート（受付）



備蓄倉庫品展示
ハザードマップ（火災・水災パネル展示）
【地域防災課】



身近なものを利用した
防災用用品の作成



まちかど防災訓練【町会】



災害写真の展示
消防車展示 【消防署】



スーパーボール運び、
わりばし鉄砲、輪投げ【PTA】



(2) 「行動」 (活動ベース)



1, 2年「はたらく消防の写生会」



3年「消防署の仕事を知ろう」



3年「本所防災館見学」



5年「防災教室」



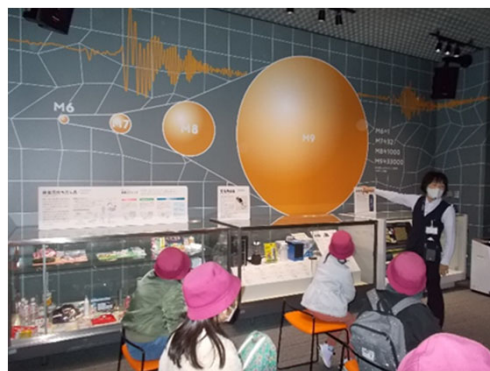
6年「荒川知水館見学」



6年「AED体験講習」

体験的な学習

3年 本所防災館見学 【令和4年12月6日】



5年 荒川知水館見学 【令和4年6月2日】



防災教育チャレンジプラン 年間予定表

令和4年4月1日

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	
	学習計画/係分担確認							
4月	写生会 4/25 (月)					AED講習会 6/7(火)		
5月	生活科 町たんけん公園にある防災		総合 6/29 (水) 東京消防庁公式アプリの使い方	理科 「雨水の流れ」	5/10 (金) 防災訓練			
6月	生活科 マイタイムラインを使った学習				荒川知水館見学		避難所連絡会①	
7月	東京防災・防災ノートを活用した授業の実践						○一斉下校訓練 7/13 (水)	
夏季休業中	マイタイムライン 親子で作成・提出						図工 防災ポスターコンクール	一之江防災チャレンジ (避難所連絡会②) 8/24 (水)
9月	9 / 1 0 (土) 学校公開防災授業 講演会							○引き渡し訓練 9/2 (金)
10月						理科 大地のつくりと変化		
		生活科 町の防災安全を知ろう	社会科 火事から町を守る仕事			国語 自分の考えを発信しよう		
11月	11 / 1 8 (金) 1 9 (土) ・学習発表会 防災に関する授業の発表							※学習発表で行った授業については、p24以降に掲載しています。
12月			本所防災館見学 社会科 防災マップ作成	社会科 「水害から暮らしを守る」			○一斉下校訓練 12/14 (水)	
1月			防災マップ発表会		理科 「流れる水のはたらき」			
2月					社会科 「自然災害を防ぐ」			

今年度の連携について



消防署との連携



3年生 「消防署の仕事を知ろう」



5年 「防災教室」



1, 2年 「はたらく消防の写生会」



4年 「水害から暮らしを守る」講演



6年 「AED体験講習」

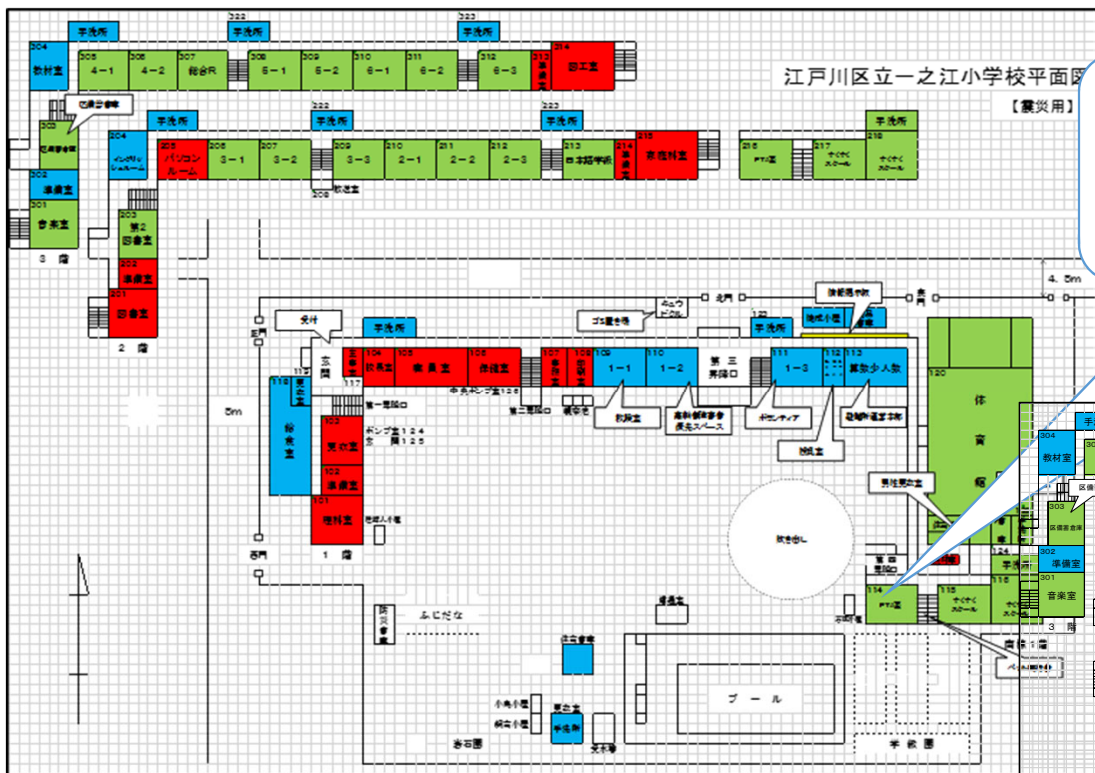
江戸川区役所との連携

○参加団体 地 域：一之江馬場六親会、一之江上親交会
一之江馬場共和会、一之江中央町会
区役所：避難所開設職員、地域防災課職員
学 校：職員

- 内容
- ①今年度、避難所運営協議会委員の確認
 - ・地域の代表、役所、学校が委員となり運営をしています。
 - ②避難所開設訓練の手引きの確認
 - ③避難所備蓄物資の確認
 - ・物資の確認、太陽光発電機の動作確認をしています。
 - ④避難所安全点検マニュアル確認
 - ⑤避難所における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの確認
 - ・発熱者とその家族、感染者や濃厚接触者との生活スペースを分けた対応
 - ・感染症対策物品の確認 など
 - ⑥マンホールトイレ設置場所の確認
 - ⑦給水施設の確認
 - ⑧避難所レイアウト作成（下記図）
 - ・地震と水災に分け、避難所運営本部室や救護室、使用教室などを設定しています。
 - ・毎年、見直し改善をしています。

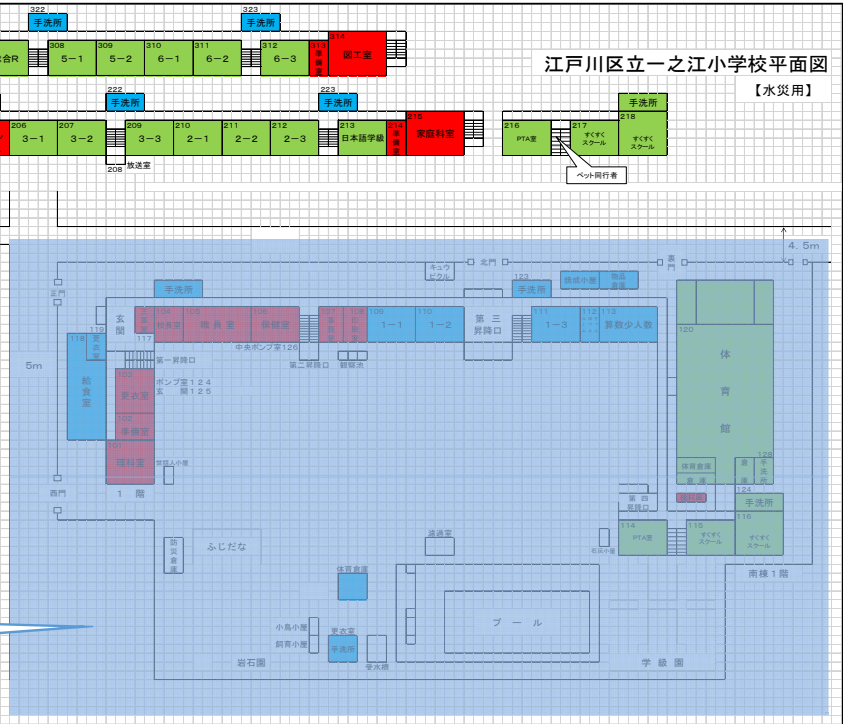


震災の場合



今年度、ペット同伴室などを検討しました。

水災の場合



1階は浸水を想定し、使用しません。

成果

- 防災を中心とした年間指導計画をたてたことで、これまでも実施していた防災についての学習や行事を、指導者がこれまで以上に意識をもち、教科との関連を理解し指導することができるようになった。
- 児童は防災に対する意識が高まり、主体的に防災に関することを考えるようになった。
- 関係諸機関と実質的な連携ができ、「いざ！」という時にも対応できるようになった。

課題

- 今年度の年間指導計画を、持続可能な計画に改善をしていく。
- 今後も活動を継続し、学校が中心となり地域、保護者に対し、防災の意識をたかめる活動をする。



ご清聴、ありがとうございました。